

変更契約情報

26-144-01

請 負 人		株式会社オオバ 東北支店	
工 事 (業 務) 名		湊北・湊東地区復興公営住宅用地地質調査業務	
項 目		①原 (当初) 請負契約の内容	②現請負契約の内容
変 更 前	請 負 代 金 額	26,352,000円	一 円
	契 約 締 結 年 月 日	平成26年 8月26日	平成 年 月 日
	工 期 (履 行 期 間)	平成26年 8月26日から 平成26年12月12日まで	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
変 更 後	変 更 後 請 負 代 金 額	変更なし	
	変 更 契 約 締 結 年 月 日	平成26年12月 12日	
	工 期 (履 行 期 間)	平成26年 8月26日 から 平成27年 1月30日まで	
変 更 内 容		<p>下記のとおり、ボーリング箇所及び液状化判定のための土質試験を追加するため、工期延長の必要が生じたため、当初履行期間平成26年12月12日を改め、平成27年1月30日までとする。</p> <p>なお、今回変更に伴う請負代金額の変更については、数量確定後、改めて協議し、別途行うものとする。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湊北地区について、支持層の深度が大きく異なっていることから、分布状況を明確にする必要があること。 ・湊北地区について、液状化判定深度となる深度20mまで、砂、砂質土が厚く分布していることから、液状化判定のための土質試験が必要であること。 ・湊東地区について、液状化対象範囲の下部に分布している軟弱粘性土層の分布深度が異なることから、軟弱粘性土層の分布状況を評価できないこと。 ・湊東地区について、調査地点相互間の支持層の傾斜が確認できないこと。 <p>以上の理由により、以下の追加作業を要するため。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① B-1とB-2の中間部でボーリング調査を追加する ② 湊北、湊東それぞれ、液状化判定のための粒度試験を1mごとに実施する。 ③ B-3について、N値5以上の粘性土層を3m確認するまで調査を行う。ただし、B-4の支持層分布深度がB-1、B-2と異なる場合には、B-3の掘削深度を支持層が確認できる深さまでとする。 	